

AXIS S3016 Recorder

強力なPoEスイッチを搭載した16チャンネルレコーダー

AXIS S3016 Recorderは、最大16台のPoE Class 4装置に対応するPoEスイッチを搭載した1Uラックレコーダーです。4台の監視グレードのハードドライブとさまざまなRAIDレベルを用いることで、信頼性の高い録画を実現します。この高性能レコーダーには、ネットワーク装置接続用のギガビットスイッチと、超高解像度のビデオ録画用の2.5ギガビットアップリンクが搭載されています。また、5年間の保証が付いています。また、単一サイトシステムでも複数サイトシステムでも、既存システムのストレージとネットワークの拡張に使用できます。AXIS Camera Station EdgeおよびAXIS Camera Station Proのいずれのインストール環境にも対応しています。

- > PoEスイッチを搭載したラックレコーダー
- > 容易な設置と操作
- > 監視グレードのハードドライブ
- > ビデオエクスポート用のUSBポート
- > 5年保証



AXIS S3016 Recorder

バリエーション

AXIS S3016 Recorder 8 TB
AXIS S3016 Recorder 16 TB
AXIS S3016 Recorder 32 TB

ハードウェア

プロセッサ

i.MX 8QuadMax

ストレージ

ホットスワップ可能な監視クラスHDD

HDDスロット総数: 4

空きHDDスロット:

8TB

すぐに利用可能なストレージ: RAID 5以降の6 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量: 8 TB (4x2 TB)

16TB

すぐに利用可能なストレージ: RAID 5以降の12 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量: 16 TB (4x4 TB)

32TB

すぐに利用可能なストレージ: RAID 5以降の24 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量: 32 TB (4x8 TB)

RAID

工場出荷時のRAIDレベル: 5

サポートされているRAIDレベル: 0、1、5、6、10

スイッチ

搭載ポート数16、合計電源容量305 W

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Class 4

電源

最大650 W、305 W PoE専用

100~240 V AC、50~60 Hz

消費電力

(接続された装置の消費電力を除く)

通常消費電力

8TB: 31W

16TB: 34W

32TB: 44W

最大消費電力

8TB: 37W

16TB: 41W

32TB: 49W

ノイズレベル

アイドル時: 58 dB

通常: 61 dB

最大: 69 dB

コネクター

前面:

USB 3.0 x 1、対応USBクラス: Mass Storage

背面:

PoE RJ45 1 Gbps x 16

AUX RJ45 2.5 Gbps x 1

LAN RJ45 2.5 Gbps x 1

LAN SFP 1 Gbps x 1

USB 2.0 x 1、対応USBクラス: Mass Storage

電源コネクター x 1

ビデオ

録画

最大16のビデオソースに対応、録画の合計ビットレートは最大256メガビット/秒

ビデオ圧縮

H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC)、H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC)

カメラのサポートに応じて

解像度

すべてのカメラ解像度をサポート

フレームレート

すべてのカメラフレームレートをサポート

音声

音声ストリーミング

カメラのサポートに応じた単方向の音声録音

音声エンコーディング

AAC

カメラのサポートに応じて

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS¹、HTTP/2、TLS¹、SFTP、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、NTP、NTS、RTSP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、Axis Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)。
ワンクリックによるクラウド接続

ビデオ管理システム
Axis Camera Station Edge、Axis Camera Station Pro、Axis Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

イベントトリガー
ハードドライブエラー、ハードドライブ温度の警告、CPU温度の警告、ファンのエラー、PoEの給電容量超過、RAIDの警告

認証

製品のマーキング
UL/cUL、BIS、CE、VCCI、NOM、RCM、BSMI

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
台湾: CNS 15936

安全性
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、RCM AS/NZS 62368.1:2018、IS 13252、BSMIマーク、NOM-019

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP20

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、ダイジェスト認証、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2 レベル1 認定)
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
TPM 2.0 (CC EAL4+、FIPS 140-2 Level 2)、セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS)²、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI

文書化
Axis OS/ハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

対応デバイス
ファームウェア5.50以降のAxisの装置
Axis Companionミニカメラおよびサードパーティ製カメラはサポートされていません

ケーシング
スチール製ケーシング
カラー: 黒 NCS S 9000-N

フォームファクタ
1Uラック
EIA-310ラック対応

動作温度
温度: 0° C ~ 45° C (32° F ~ 113° F)
湿度: 10 ~ 85% RH (結露不可)

保管条件
温度: -20° C ~ 65° C
湿度: 5 ~ 90% RH (結露不可)

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

寸法

484 x 402 x 44.1 mm

レール最小深さ³: 398 mm (15.7 インチ)

製品設置深さ⁴: 377 mm (14.8 in)

レール調整 範囲⁵: 376~499 mm

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

重量

8 TB10.24 kg

16 TB10.08 kg

32 TB10.68 kg

パッケージ内容

レコーダー、ラックレール、フロントカバー、ゴム脚、インストールガイド、電源コード、ネジ

オプションアクセサリ

AXIS TS3901 Rail Extensions

その他のアクセサリについては、axis.com/products/axis-s3016にアクセスしてください。

システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリセクター

axis.comで入手可能

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-s3016#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用

RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠

REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料

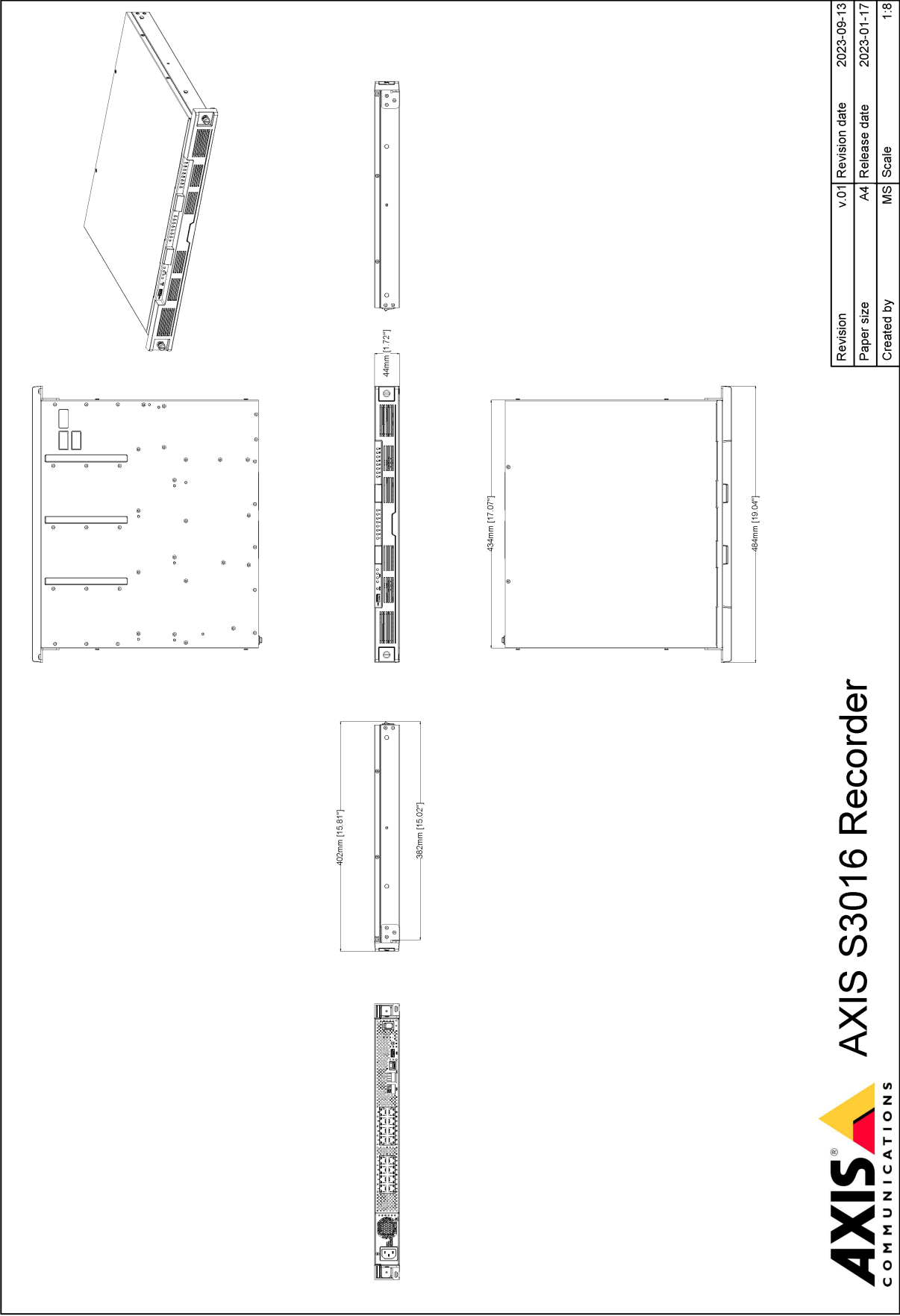
再生可能な炭素系プラスチックの含有率:63% (再生プラスチック)

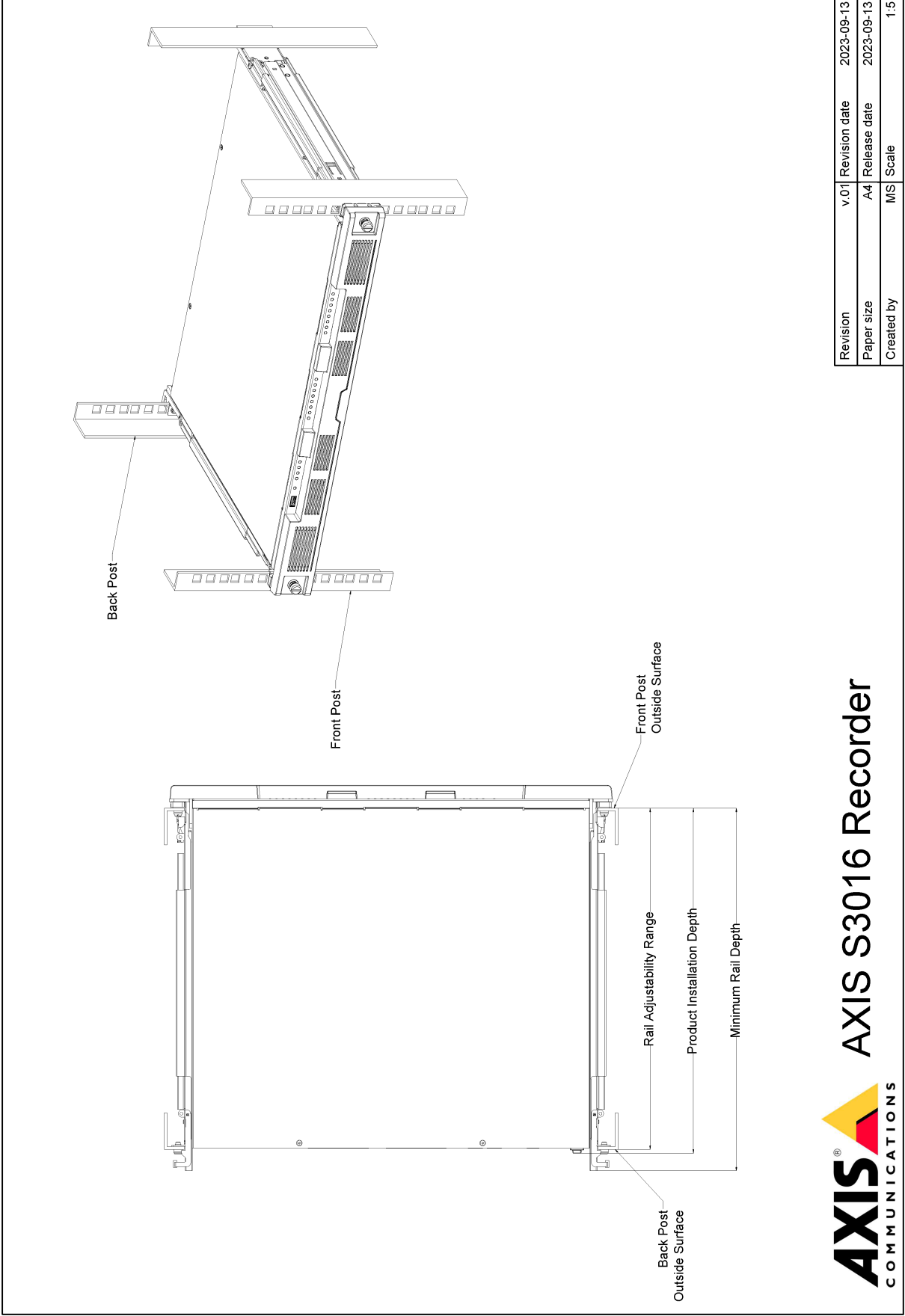
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

3. フロントラックポストの外側の面からレールの端までを測定。
4. フロントラックポストの外側表面から製品背面までを測定。
5. 前面と背面のラックポストの外側に面する面間の許容距離

寸法図面





注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用する暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、axis.com/solutions/edge-vaultにアクセスしてください。

詳細については、axis.com/glossaryを参照してください。